



山中魂

～正義 勇気 土根性～

新潟市立山の下中学校たより

令和5年12月22日発行

第18号 校長 武藤 雅雄

山中生のよさと期待する姿

保護者の皆様からご協力いただいた学校生活アンケートについて、生徒の結果を本日の全校集会で話しました。詳細は1月の学校だよりでお知らせします。

学校生活や「あじみこ+そ」は、下の表のように前期にほとんどの項目で成果を上げ、後期も同様に成果を上げています。(数値は「前期⇒後期」)

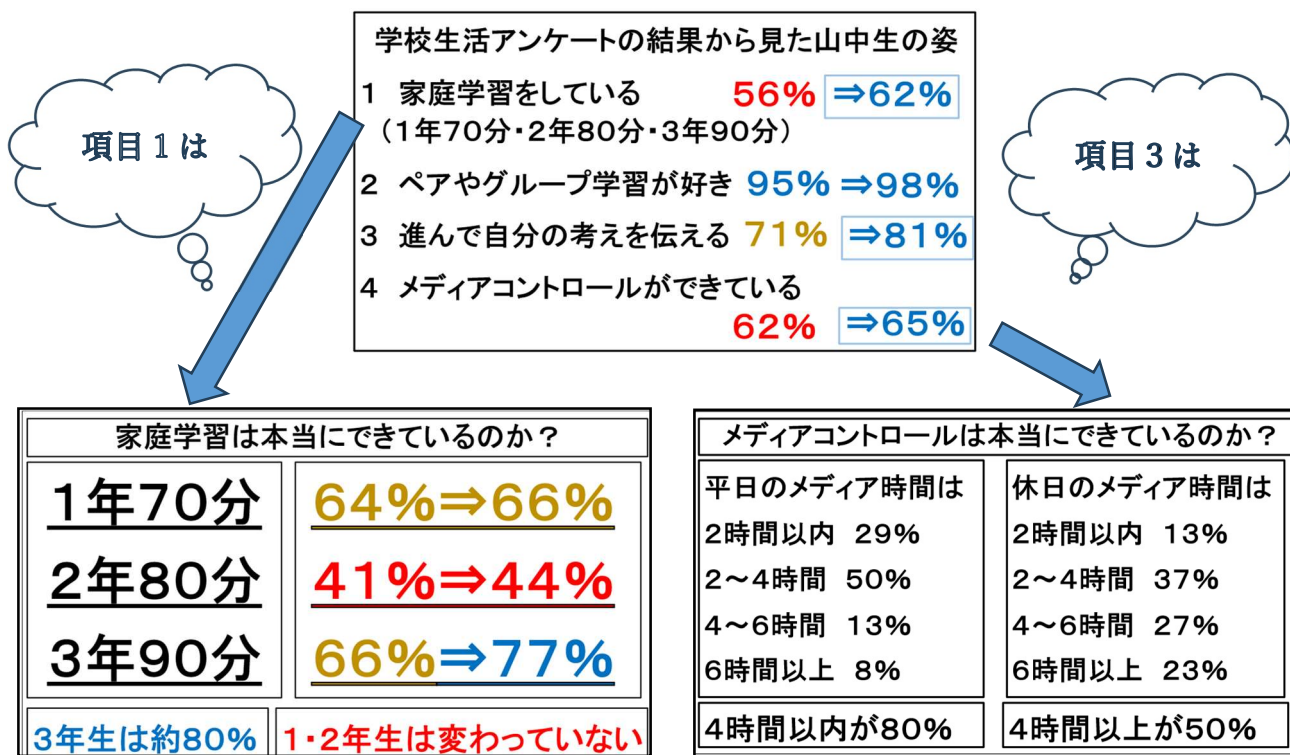
学校生活アンケートの結果から見た山中生の姿

- 1 山中の生徒でよかった **96% ⇒96%**
- 2 楽しく学校生活を送っている **96% ⇒95%**
- 3 周囲の人に認められている **85% ⇒89%**
- 4 きまりやマナーを守っている **97% ⇒97%**
- 5 周囲に思いやりを持って接する **96% ⇒95%**

学校生活アンケートの結果から見た山中生の姿

- 1 進んであいさつをしている **93% ⇒93%**
- 2 時間を守って生活している **91% ⇒92%**
- 3 服装や身だしなみを気をつける **95% ⇒95%**
- 4 時と場に応じた言葉遣い **95% ⇒96%**
- 5 プラスワン活動に取り組んでいる **87% ⇒82%**
- 6 進んで掃除をしている **96% ⇒96%**

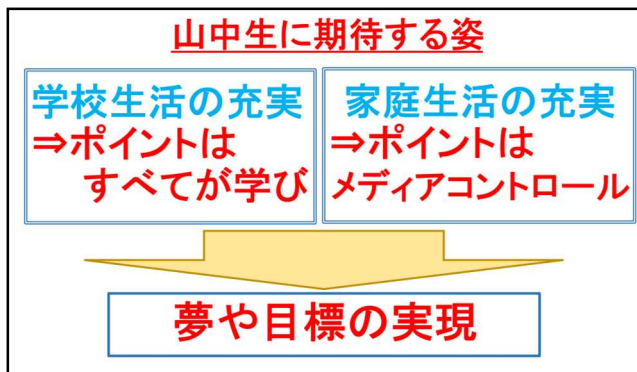
学習に関しては、下の表のように項目1・3・4が前期の課題でした。しかし、後期は1・3・4ともに改善したように見えるのですが、実は…。



1・2年生は、家庭学習定着が改善されていない状況です。後期はメディア時間を具体的に聞いたところ、メディア時間が増加傾向であることがわかりました。

山中生に期待する姿は、「学校生活も家庭生活も充実すること」です。学校生活はすべてが学びです。家庭生活は、メディア時間をどうコントロールするかがポイントです。

夢や希望の実現のため、学校生活も家庭生活も充実させましょう。



JOC新潟選抜チームの監督（小野塚先生）と代表選手（坂井さん）

12月に大阪で行われる都道府県対抗中学校バレーボール大会に向け、県選抜メンバーに選ばれた3年生の坂井さんの抱負を紹介します。

大会に向けての意気込みは、チームのブロックの中心である「ミドルブロッカー」としての役割を果たすことです。チームとして、ブロックの形、基準、そしてディグの位置取り、そこからの攻撃といった攻守の一連の流れを大切に、昨年度のベスト4の壁を越え、優勝したいです。県の代表として全力で楽しみ、頑張ってきます。応援よろしくお願いします。



全校朝会で表彰しました

卓球部	新潟県中学新人卓球大会 新潟地区予選会		
	シングルス中学男子1年	第3位	小林
男子バレーボール部			
	新潟市中中学生新人バレーボール選手権大会	第3位	山の下中学校
	燕市近郷中学校バレーボール大会	第3位	山の下中学校
レスリング	北信越中学校レスリング選手権大会		
	中学生男子の部 57kg級	第2位	川村
税の標語	新潟間税会 入選		
	「未来のため みんなの税は 宝物」	小見	
	「税金は 明るい未来の エネルギー」	本間	
人権作文	新潟人権擁護委員協議会 優秀賞		
	中学生人権作文コンテスト新潟地区		山田